

配信元 公益財団法人東北活性化研究センター
〒980-0021 仙台市青葉区中央2丁目9番10号
TEL : 022-222-3357 FAX : 022-225-0082

TOHOKU わくわくスクール 参加募集のご案内

報道関係各位

平成29年12月25日

東北（東北6県及び新潟県）における地域・産業活性化を手がける地域シンクタンクの公益財団法人東北活性化研究センター（会長 海輪 誠）は、一般社団法人東北経済連合会及びオリンピック・パラリンピック等経済界協議会のご協力のもと、東北6県及び新潟県に所在する企業や大学等と、小学生・中学生・高校生を繋ぐ出前授業のマッチング事業として「TOHOKU わくわくスクール」を引き続き2018年度も実施することといたしましたのでお知らせします。

本事業は、東北地域の次世代を担う小学生・中学生・高校生が今後の進路を考える上で、それぞれのレベルにあった学問の面白さ、楽しさに触れ、将来の選択肢（地元大学への進学や地元企業への就職）の参考とすべく実施いたします。

地元の企業や大学等から講師を招き、講義を行うことを通して、大学・企業との繋がりに資することを目的とし、当センターがコーディネートいたします。

尚、詳細につきましては、当センターのHPでも公開しておりますので、併せてご参考願います。

添付資料・・・TOHOKU わくわくスクール2018 募集パンフレット・応募用紙

このプレスリリースに関するお問い合わせ先

公益財団法人東北活性化研究センター 地域・産業振興部 橋本 E-mail: chisan@kasseiken.jp
〒980-0021 仙台市青葉区中央2丁目9番10号 TEL: 022-222-3357 FAX: 022-225-0082

TOHOKU わくわくスクール 応募用紙

公益財団法人東北活性化研究センター 地域・産業振興部 橋本 宛

FAX:022-225-0082 E-mail:chisan@kasseiken.jp

～お申込み締切日 2018 年 2 月 28 日（水）～

※ 年 月 日申込

※学校名	
------	--

※住所	〒		
※TEL		※FAX	
※担当者			
※E-mail	※原則として当センター及び企業等とはメールにてご連絡させていただきます。		

※希望日時	第1希望：	年	月	日（ ）	時	分	～	時	分
	第2希望：	年	月	日（ ）	時	分	～	時	分
	第3希望：	年	月	日（ ）	時	分	～	時	分
※希望講師 企業 大学等	第1希望：								
	第2希望：								
	第3希望：								
※希望 テーマ	第1希望：								
	第2希望：								
	第3希望：								
※具体的に希望する内容									
※対象 学年・人数									
備考									

注1) 講師との日程調整の関係上、複数の候補日時をご記入願います。

注2) ※印の項目は、必ずご記入願います。

注3) ご希望に添えない場合もございますので予めご了承ください

Toward & Beyond 2020

オールジャパンで創る
未来のためのレガシー

※Toward&Beyond2020は経済界が2020年と
その先に向けて展開する活動のスローガンです

！リスト以外のご希望(大学等)も承ります
(ご希望に添えない場合もございますので予めご了承ください)

◆応募：応募用紙に必要事項をご記入の上、お申込み先までご応募ください
締切日：2018年2月28日(水)

お申込・お問合せ

公益財団法人東北活性化研究センター 地域・産業振興部 担当：橋本

〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央2-9-10 セントレ東北9階

TEL:022(222)3357 FAX:022(225)0082

E-mail:chisan@kasseiken.jp URL:http://www.kasseiken.jp

TOHOKU わくわく スクール

TOHOKU WAKUWAKU SCHOOL

2018年版

企業・大学等による出前授業

小学校・中学校・高等学校と企業及び大学等が連携し、
地元の地域社会・産業の理解を深めてもらう機会を提供します。

参加
募集中

受講料
無料

TOHOKU わくわくスクール

TOHOKU WAKUWAKU SCHOOL

01

TOHOKU わくわくスクールについて

- 東北及び新潟地域に所在する企業や大学等による出前授業等で、対象となる学校や学年に応じた講義時間・内容といたします。
- 次世代層の向学及び就業意欲を喚起するテーマを選択し、デモンストレーションや実演に加え、地元にある企業や大学等の理解を深めます。

02

対象

- 東北6県および新潟県に所在する小学校・中学校・高等学校

03

対象期間

- 原則として、2018年5月～2019年2月までの平日開催といたします。

04

事務手続き・費用負担等

- 開催に関わる企業や大学等との事務手続き及び交通費等については、当センターが対応いたします。
- 学校側でのご対応は、会場、プロジェクターやスクリーン等の準備等になります。
- マッチング成立後、詳細についての確認等については、各企業等と学校とで直接ご連絡をとっていただきます。尚、当センターで実施までの流れ・実施当日の内容を把握させていただくため、学校側と電子メールでご連絡をとられる場合は、当センター担当者をCCに入れていただきますようお願いいたします。

05

その他、ご応募にあたっての 注意事項

- 講師の企業や大学等、テーマ、日時のご希望は、出来る限り応募用紙にご記入ください。尚、ご要望にお応え出来ない場合もございますので予めご了承ください。
- 他の出前講座との同時開催(同日開催)はご遠慮ください。
- ご応募いただいた後、電子メールにて受付確認のご連絡をいたします。
- その他、当センターへのご要望(例：企業ではなく大学の先生の講演を希望等)がございましたら、ご遠慮なく応募用紙にご記入ください。
- 応募多数の場合は、ご遠慮いただく場合もございますので予めご了承ください。
- 講座終了後に、聴講した生徒さん方全員分の感想文を提出していただきます。また、学校の先生方にはアンケートのご協力をお願いしております。尚、感想文とアンケートは実施されました企業等へフィードバックいたします。
- 実施当日は当センター及び共催団体(東北経済連合会、オリンピック・パラリンピック等経済界協議会)の職員が同行する場合もございます。

目次

TOHOKU
わくわくスクール
について

.....P.1～

掲載企業プログラム
対象学年早見表

.....P.3～

掲載企業
実施プログラム紹介

.....P.5～

○東北活性研の概要・
活動内容

○関連組織紹介

.....P.17～



掲載企業プログラム対象学年早見表 対象学年を一覧にした早見表です。本表にてお調べください。

	社名	頁	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3
1	株式会社I・M・S	P.5							●	●	●	●	●	●
2	アイシン東北株式会社	P.5											●	●
3	青い森マネードクターズ	P.5				●	●	●	●	●	●	●	●	●
4	株式会社青森銀行	P.5	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
5	青森トヨペット株式会社	P.5	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
6	秋田今野商店	P.5										●	●	●
7	稲見建築設計事務所	P.6	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
8	株式会社岩手銀行	P.6							●	●	●	●	●	●
9	SMBCコンシューマーファイナンス株式会社	P.6										●	●	●
10	株式会社NTTドコモ東北支社	P.6					●	●	●	●	●	●	●	●
11	鹿島建設株式会社東北支店	P.6										●	●	●
12	有限会社柏崎青果	P.6	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
13	株式会社鐘崎	P.7	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
14	川崎重工業株式会社東北支社	P.7				●	●	●						
15	株式会社鑑定ありすと	P.7							●	●	●	●	●	●
16	公益財団法人環日本海経済研究所	P.7							●	●	●	●	●	●
17	北芝電機株式会社	P.7	応相談											
18	キャンノンマーケティングジャパン株式会社	P.7				●								
19	株式会社近畿日本ツーリスト東北	P.8										●	●	
20	工藤建設株式会社	P.8		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
21	酒田共同火力発電株式会社	P.8					●	●						
22	JXTGエネルギー株式会社仙台製油所	P.8					●	●						
23	JFEスチール株式会社	P.8										●	●	●
24	株式会社JTB	P.8								●	●			
25	株式会社七十七銀行	P.9	応相談											
26	株式会社ジャパンセミコンダクター	P.9										●	●	●
27	新日鐵住金株式会社	P.9			●	●	●	●	●	●	●			
28	スモリ工業株式会社	P.9	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
29	セントラルスポーツ株式会社	P.9				●	●	●	●	●	●	●	●	●
30	第一貨物株式会社	P.9							●	●	●	●	●	●
31	株式会社竹中工務店東北支店・竹和会	P.10										●	●	●
32	株式会社たびむすび	P.10							●	●	●	●	●	●
33	地域未来プロジェクト実行委員会(小野町異業種交流会)	P.10					●	●	●	●	●	●	●	●
34	鶴岡信用金庫	P.10				●	●	●						
35	寺山修司記念館	P.10							●	●	●	●	●	●

	社名	頁	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3
36	東奥信用金庫	P.10	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
37	株式会社東芝	P.11					●	●						
38	株式会社東邦銀行	P.11	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
39	東北エネルギー懇談会	P.11	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
40	東北自然エネルギー株式会社	P.11	●	●	●	●	●	●						
41	一般財団法人東北電気保安協会	P.11				●	●	●						
42	東レ株式会社	P.11					●	●	●					
43	豊田合成株式会社	P.12				●	●	●						
44	日本銀行青森支店	P.12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
45	日本原燃株式会社	P.12							●	●	●			
46	株式会社日本能率協会マネジメントセンター 東北営業部	P.12							●	●	●	●	●	●
47	野村ホールディングス株式会社	P.12				●	●	●	●	●	●	●	●	●
48	パナソニック株式会社	P.12							●	●	●	●	●	●
49	ハマツ観光株式会社ホテルハマツ	P.13							●	●	●	●	●	●
50	東日本電信電話株式会社宮城事業部	P.13	応相談											
51	株式会社東日本リサーチセンター	P.13					●	●	●	●	●	●	●	●
52	東日本旅客鉄道株式会社	P.13					●	●						
53	株式会社ビジネスサービス	P.13					●	●	●	●	●	●	●	●
54	株式会社日立ソリューションズ東日本	P.13	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
55	株式会社廣瀬	P.14											●	
56	フジイコーポレーション株式会社	P.14							●	●	●	●	●	●
57	富士通株式会社	P.14				●	●	●	●	●	●			
58	株式会社復建技術コンサルタント	P.14	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
59	北越紀州製紙株式会社新潟工場	P.14					●	●						
60	株式会社みちのく銀行	P.14	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
61	三井住友海上火災保険株式会社	P.15							●	●	●	●	●	●
62	三井不動産株式会社東北支店	P.15	応相談											
63	むつみ造園土木株式会社	P.15										●	●	●
64	株式会社明治	P.15	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
65	株式会社山形新聞社	P.15					●	●	●	●	●			
66	株式会社山匠電気工業	P.15				●	●	●	●	●	●	●	●	●
67	ヤマニ醤油株式会社	P.16										●	●	●
68	株式会社ゆいネット	P.16	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
69	国立研究開発法人理化学研究所	P.16							●	●	●	●	●	●
70	株式会社渡辺採種場	P.16					●		●	●		●	●	●

掲載企業実施プログラム紹介 50音 (あ〜か)

1

学習支援業

株式会社I・M・S

キャリア教育

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域キャリア教育

対 象中学校1〜3年／高等学校1〜3年

対 象人数 応相談 所用時間 60分〜応相談

対 象地域 応相談

テーマ

●ビジネスマナー
●コミュニケーション
●職業人としての意識 他 応相談

内容

●講話、グループワークを実施する。

特色

●個人のキャリア形成支援を主に手掛ける事業を実施している。

2

製造業

アイシン東北株式会社

その他

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域その他(自動車部品産業概論)

対 象高等学校2〜3年

対 象人数 〜30人 所用時間 60分

対 象地域 全域可能

テーマ

●自動車部品の生産

内容

●世界・日本の自動車生産状況や東北の自動車部品産業の現状と課題を学び、アイシン東北の部品紹介と現地調達化の取り組みを紹介する。

特色

●東北特有の自動車部品製造の課題と対応を説明する。

3

ファイナンシャルプランナー

青い森マネードクターズ

金融・経済教育

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域金融・経済教育

対 象小学校4〜6年／中学校1〜3年／高等学校1〜3年

対 象人数 10〜20人 所用時間 45分

対 象地域 青森県／岩手県／秋田県

テーマ

●おこづかいゲームとお金のしくみ(小学生)
●中学生のためのお金の知識(中学生)
●社会人になっても役立つお金の知識(高校生)

内容

●各学年毎に学校の教科学習段階に応じた金融教育を行う。特に高校生向け講座は進学・就職ともに役立つ内容で実施する。

特色

●学校の学習進度に合わせたカリキュラム構成が可能、小学生〜中学生の講座は親子参加型への変更も可能。

4

銀行業

株式会社青森銀行

金融・経済教育

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域金融・経済教育

対 象小学校1〜6年／中学校1〜3年／高等学校1〜3年

対 象人数 応相談 所用時間 応相談

対 象地域 青森県

テーマ

●応相談

内容

●応相談

特色

5

小売業

青森トヨペット株式会社

社会

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域社会／その他(進路・就職について)

対 象小学校1〜6年／中学校1〜3年／高等学校1〜3年

対 象人数 制限なし 所用時間 制限なし

対 象地域 青森県

テーマ

●自動車整備士(サービスエンジニア)の魅力

内容

●自動車を点検整備・修理する職業の魅力や、必要な資格、学ぶための進路について学ぶ。

特色

●自動車・サービスエンジニアを身近に感じるカリキュラムを用意。(自動車・サービスエンジニアの魅力。青森県における自動車販売の役割等) ※希望に応じて相談可。

6

製造業(有用微生物種菌製造販売)

秋田今野商店

キャリア教育

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域キャリア教育

対 象高等学校1〜3年

対 象人数 〜100人 所用時間 60分

対 象地域 全域可能

テーマ

●生活に身近な微生物

内容

●微生物産業の紹介と未来について紹介する。(役立つ微生物を中心に紹介)

特色

●微生物の可能性を紹介する。

7

設計事務所

稲見建築設計事務所

キャリア教育

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域キャリア教育

対 象小学校1〜6年／中学校1〜3年／高等学校1〜3年

対 象人数 10〜100人 所用時間 30〜90分

対 象地域 全域可能

テーマ

①建築士の仕事とは？
②地元の材料で家づくり
③住宅の省エネ、日本と世界の違い

内容

①建築士の仕事を知る。
②LCCO₂や林業、山林の現状を知り、地元の材料で建築する。
③国が進めるZEHがなぜ推進されているか知る。

特色

●「建築士と大工」「日本と世界の家づくりの基準や考え方」の違い、環境問題への建築の関わり方を学ぶ。

9

貸金業・保証業

SMBCコンシューマーファイナンス株式会社

金融・経済教育

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域金融・経済教育

対 象高等学校1〜3年

対 象人数 30人〜 所用時間 30分〜

対 象地域 宮城県

テーマ

●ローン・クレジット
●生活設計・家計管理
●金融トラブル

内容

●お金に関する正しい知識を習得すると共に、適切な判断ができるよう支援する。

特色

●学習プログラムの種別や配分の希望、時間等応相談可。

11

総合建設業

鹿島建設株式会社東北支店

キャリア教育

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域社会／キャリア教育

対 象高等学校1〜3年

対 象人数 応相談 所用時間 60分

対 象地域 宮城県

テーマ

●建設業の魅力紹介！〜その現状と未来について〜

内容

●建設業の魅力と現状、今後の建設業の在り方について紹介する。

特色

●豊富な事例をもとに紹介する。

8

銀行業

株式会社岩手銀行

金融・経済教育

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域金融・経済教育

対 象中学校1〜3年／高等学校1〜3年

対 象人数 〜40人 所用時間 45分

対 象地域 岩手県

テーマ

●金銭基礎教育プログラム

内容

●認定特定非営利活動法人育て上げネットと新生銀行で共同開発したプログラム「マネーコネクション」を使用し、お金と仕事について学ぶ「稼ぐ」編、モノの価値と自分の価値観について学ぶ「使う」編で構成する。

特色

●グループワークを中心としたプログラムで楽しみながら「お金と仕事」について学ぶ。

10

通信事業

株式会社NTTドコモ東北支社

総合教育

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域道徳

対 象小学校5〜6年／中学校1〜3年／高等学校1〜3年

対 象人数 応相談 所用時間 45〜50分

対 象地域 青森県／岩手県／秋田県／宮城県／山形県／福島県

テーマ

●スマホ・ケータイ安全教室

内容

●スマートフォン・携帯電話を安心・安全に利用するため関連する事件やトラブル等を紹介し、トラブルに巻き込まれないための注意点や対処方法及びルールやマナーを説明する。

特色

●受講者に合わせ3つのカリキュラム(入門編、応用編、保護者・教職員編)を用意。

12

農産品加工業

有限会社柏崎青果

その他

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域その他

対 象小学校1〜6年／中学校1〜3年／高等学校1〜3年

対 象人数 応相談 所用時間 60分

対 象地域 全域可能

テーマ

●青森の宝を世界に 新たな出逢いを求めて

内容

●青森県産野菜の可能性と加工による世界進出のロマンについて紹介する。

特色

●特産のにんにくと黒にんにくとの出会い、発展、人との出逢いによる交流を紹介する。

掲載企業実施プログラム紹介 50音 (か～し)

13

食品製造・販売

株式会社鐘崎

社 会

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域 地域の食文化

対 象 小学校1～6年／中学校1～3年／高等学校1～3年

対 象 人数 応相談

所用時間 60分

対 象 地域 応相談

テ
ー
マ

●地域食である「笹かまぼこ」の伝統・文化の継承

内
容

●「笹かまぼこ」の歴史、栄養、作り方についてを学ぶ。

特
色

●かまぼこ職人がその場で作り方を実演することも可能。

14

製造業

川崎重工業株式会社東北支社

理 科

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域 理科

対 象 小学校4～6年

対 象 人数 最大30人

所用時間 90分

対 象 地域 仙台市周辺

テ
ー
マ

●マイヘリコプターをつくろう！

内
容

●バルサ材によるヘリコプター模型の工作を通じ、ローターの揚力測定や、本体の回転を防ぐ技術を試したりしながら、ヘリコプターはなぜ飛ぶのかについて学ぶ。

特
色

●「学ぶ」「つくる」「楽しむ」「工夫する」という要素を、実験工作を通じて一度に体験できる。

15

不動産コンサルティング

株式会社鑑定ありすと

金融・経済教育

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域 金融・経済教育

対 象 中学校1～3年／高等学校1～3年

対 象 人数 応相談

所用時間 60分

対 象 地域 青森県

テ
ー
マ

●応相談

内
容

●お金の流通や経済のしくみや、県内の地価と地域経済について学ぶ。

特
色

●不動産コンサルティングマスターによる金融、経済の話をわかりやすく説明する。

16

研究機関

公益財団法人環日本海経済研究所

金融・経済教育

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域 北東アジア地域経済

対 象 中学校1～3年／高等学校1～3年

対 象 人数 応相談

所用時間 45～60分

対 象 地域 応相談

テ
ー
マ

●北東アジア地域の経済・経済交流

内
容

●北東アジア地域経済と日本の東北地方の交流を考える。

特
色

●北東アジア各国・地域と東北地方との経済交流などをグローバル＆ローカルの視点から解説し、国際的な社会・経済への関心を喚起する。

17

製造業

北芝電機株式会社

理 科

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域 理科

対 象 応相談

対 象 人数 応相談

所用時間 60分

対 象 地域 応相談

テ
ー
マ

●電気エネルギー

内
容

●応相談

特
色

●弊社で製作している電力システムを通じ、電気エネルギーへの関心を高める。

18

商社

キャノンマーケティングジャパン株式会社

キャリア教育

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域 理科／キャリア教育／その他(環境)

対 象 小学校4年

対 象 人数 ～60人

所用時間 90分

対 象 地域 全域可能

テ
ー
マ

●モノの“とくちょう”を利用してリサイクル

内
容

●プリンターの消耗品であるトナーカートリッジのリサイクルを題材に、リサイクルの重要性と効率的な分別方法を学習する。

特
色

●実際に、キャノンが資源をリサイクルする工程で資源を分別する方法を科学の実験を通して体験する。

プログラムカテゴリー

キャリア教育

金融・経済教育

総合教育

社 会

理 科

環 境

そ の 他

19

旅行業

株式会社近畿日本ツーリスト東北

キャリア教育

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域 キャリア教育

対 象 高等学校1～2年

対 象 人数 35人

所用時間 45分

対 象 地域 宮城県／山形県／福島県

テ
ー
マ

●東北の子供たちと世界をつなげるしごと

内
容

●学生国際交流プロデュースという東北の子供たちと世界をつなぐ仕事の魅力を紹介する。

特
色

●様々な経験談をベースに子供たちへ広い世界への夢を持つ内容。

21

火力発電による発電事業

酒田共同火力発電株式会社

理 科

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域 理科

対 象 小学校5～6年

対 象 人数 応相談

所用時間 応相談

対 象 地域 全域可能

テ
ー
マ

●発電のしくみ・不思議を体験しながら学ぶ

内
容

●火力による発電のしくみについて学ぶ。
●発電に関する工作を通して、どのようにして発電されるのか体験しながら学ぶ。

特
色

●日常生活において欠かすことのできない電気がどのようにして作られているのかなど電気への関心を高める。

23

鉄鋼業

JFEスチール株式会社

社 会

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域 社会／理科

対 象 高等学校1～3年

対 象 人数 ～30人

所用時間 45分

対 象 地域 秋田県／宮城県／山形県／福島県

テ
ー
マ

●社会を支える鉄

内
容

●鉄という元素は鉄鋼製品として、様々な用途で私たちの暮らしを支えている。社会における具体的な用途、化学反応などをフル活用した製造方法、更に進化し続ける鉄鋼製品について紹介する。

特
色

●最新技術・設備で製造される鉄鋼製品を通じて、科学技術や産業社会に関心を持たせる。

20

土木建設業

工藤建設株式会社

環 境

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域 環境

対 象 小学校2～6年／中学校1～3年／高等学校1～2年

対 象 人数 応相談

所用時間 応相談

対 象 地域 全域可能

テ
ー
マ

●地球温暖化防止
●自然エネルギー・省エネ
●健康と住宅

内
容

●地球温暖化防止に関することを中心に、省エネや自然エネなどについて、講義・施設見学ができる。

特
色

●対象年齢や希望・目的・時間に合わせ対応可能。

22

石油精製

JXTGエネルギー株式会社仙台製油所

環 境

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域 理科／社会

対 象 小学校5～6年

対 象 人数 ～40人

所用時間 応相談

対 象 地域 宮城県

テ
ー
マ

●わくわく環境教室

内
容

●石油と私たちの暮らしとの関わり、石油製品の作り方(模擬原油の蒸留実験)、地球温暖化の現状(二酸化炭素と水素の比較実験)、環境にやさしい新エネルギーの紹介、まとめ「温暖化防止のために自分たちにできることを考える」などを通し、石油と環境について学ぶ。

特
色

●「クイズ」や「模擬原油の蒸留実験」「水素と二酸化炭素を比較する実験」などを織り交ぜ工夫し、「環境・エネルギー」に対する理解の促進だけではなく、科学への興味を喚起する。

24

旅行業

株式会社JTB

キャリア教育

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域 キャリア教育／総合教育

対 象 中学校2～3年

対 象 人数 40人

所用時間 60分

対 象 地域 宮城県仙台市

テ
ー
マ

●ツーリズムのチ・カ・ラ

内
容

●ツーリズム産業の全体像、今後の可能性について。

特
色

●ツーリズム産業の仕事内容や、旅行者数などデータから見る傾向、東京オリンピック・パラリンピックに向けた今後の展開など、ツーリズムが持つチカラをスライド等利用して説明する。

掲載企業実施プログラム紹介 50音(し〜と)

銀行業

25

株式会社七十七銀行

金融・経済教育

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域

金融・経済教育

対 象

応相談

対 象 人 数

応相談

所用時間

応相談

対 象 地 域

宮城県

テ ー マ

●応相談

内 容

●応相談

特 色

鉄鋼業

27

新日鐵住金株式会社

社 会

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域

社会

対 象

小学校3～6年／中学校1～3年

対 象 人 数

20～40人

所用時間

50～100分

対 象 地 域

全域可能

テ ー マ

●私たちの生活に身近な鉄の世界

内 容

●身のまわりの鉄さがし、日本の技術力、くらしと鉄・産業と鉄、鉄の省エネ、リサイクル、製鉄所の仕事、製鉄の歴史と未来について学ぶ。

特 色

●日本の産業を支える基礎素材である「鉄」の学びを通じ、ものづくり産業への理解を深め、日本の強みとは何かを見つめる題材を提供する。

サービス業

29

セントラルスポーツ株式会社

キャリア教育

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域

キャリア教育／健康・スポーツ教育

対 象

小学校4～6年／中学校1～3年／高等学校1～3年

対 象 人 数

実技:20～50人／講義:応相談

所用時間

60分

対 象 地 域

全域可能

テ ー マ

①楽しい水泳教室
②夢を叶えるために
③セントラルスポーツの概要・伝統・仕事内容

内 容

①実技指導・デモンストレーションを通して水泳の楽しさを感じる。
②オリンピックを志した自身の経験を踏まえ、夢や目標を持つことの大切さと努力を続けることの重要性について。
③会社・仕事に興味を持ってもらう。

特 色

●長年に渡る競技人生で培った知識や経験を活かした実技指導と講義によるスポーツ教育・情操教育を通して、子供たちの将来、東北の復興を支援する。

半導体製品製造

26

株式会社ジャパンセミコンダクター

そ の 他

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域

その他(会社全般、電気、半導体、機械保全)

対 象

高等学校1～3年

対 象 人 数

～20人

所用時間

60分

対 象 地 域

岩手県

テ ー マ

①会社とは ②半導体製品が出来るまで
③電気実習 ④機械保全説明

内 容

①製造業の会社でも、様々な分野の仕事が有ることを説明する。
②半導体製品(LSI)が出来るまで、工程フローを説明する。
③電気全般の座学とハンダ付け・束線等の実習を行う。
④機械保全(機械系保全)の国家検定に必要な内容を説明する。

特 色

●要望に合わせてアレンジ可能。

住宅メーカー

28

スモリ工業株式会社

キャリア教育

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域

建築

対 象

小学校1～6年／中学校1～3年／高等学校1～3年

対 象 人 数

20～30人

所用時間

120分

対 象 地 域

宮城県大郷町(所在地)

テ ー マ

●良質な住宅とは

内 容

●「良質な住宅とは」のテーマを実際の施工体験を通じて学ぶ。

特 色

●廃校となった小学校をお家づくりの学校として再生した場所で学べる。
●各教室は、基礎・構造・屋根・外壁・開口部・ボード・左官構造等に分かれ、基本的な事項を学び、簡単な施工体験ができる。

運輸業(陸運)

30

第一貨物株式会社

キャリア教育

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域

キャリア教育

対 象

中学校1～3年／高等学校1～3年

対 象 人 数

応相談

所用時間

60分

対 象 地 域

全域可能

テ ー マ

●物流の役割～生活を支える仕事～

内 容

●物流の役割や輸送モード、トラック業界について学ぶ。
※内容は応相談可

特 色

●物流は普段あまり注目されないが、止まれば身の回りにモノがなくなってしまう。物流の重要性を伝える。

建設業

31

株式会社竹中工務店東北支店・竹和会

キャリア教育

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域

キャリア教育

対 象

高等学校1～3年

対 象 人 数

～40人

所用時間

60分

対 象 地 域

宮城県

テ ー マ

●建設業ではたらく魅力(仮)

内 容

●建設業について分かりやすく紹介し、将来のキャリアを考える機会を提供する。

特 色

●建設業で働くことの魅力を伝える。

経済団体

33

地域未来プロジェクト実行委員会(小野町興業種交流会)

総合教育

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域

社会／道徳／総合教育

対 象

小学校5～6年／中学校1～3年／高等学校1～3年

対 象 人 数

応相談

所用時間

90分+α

対 象 地 域

全域可能

テ ー マ

●「ハルをさがして」(映画鑑賞)

内 容

●東日本大震災から1年後の福島県を舞台とした中学生4人のひと夏の冒険物語。家族・ペット・地域・友情・風評・原発・放射能などの諸問題を考える。

特 色

●映像を通してよりダイレクトに伝えることで、テーマをより深く考察することができる。

文化・芸術施設

35

寺山修司記念館

そ の 他

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域

その他(文化・芸術)

対 象

中学校1～3年／高等学校1～3年

対 象 人 数

応相談

所用時間

応相談

対 象 地 域

全域可能

テ ー マ

●文化施設で働くということ
「学芸員」ってどんな仕事？

内 容

●文化施設の運営、日々の業務について紹介する。

特 色

●個人の記念館であり、多彩な活動をした寺山修司の仕事を見ることができる。

旅行業

32

株式会社たびむすび

総合教育

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域

総合教育

対 象

中学校1～3年／高等学校1～3年

対 象 人 数

20～40人

所用時間

90分

対 象 地 域

全域可能

テ ー マ

●地域資源の発見と観光ルートづくり

内 容

●自分が住む地域にどのような資源があるかを見直し、観光商品として販売できそうなルートを設定し、生徒がガイド役をすることでキャリア教育にも繋がる。

特 色

●時間や年齢、地域などにより、内容を変更することが可能。
●地域資源の発見、実地での検証、ルートづくり、ガイド研修、実地ガイドなど、一連の内容を分けて実施したり、一部分のみを実施することも可能。

金融業

34

鶴岡信用金庫

金融・経済教育

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域

金融・経済教育

対 象

小学校4～6年

対 象 人 数

30～40人

所用時間

40～50分

対 象 地 域

山形県庄内地域

テ ー マ

●お金との上手な付き合い方

内 容

●第1部「お札を数える」第2部「お金との上手な付き合い方」の2部構成で実施する。

特 色

●模擬紙幣による1億円体験や札勘練習、貯蓄することの大切さを伝える。

金融業

36

東奥信用金庫

金融・経済教育

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域

金融・経済教育

対 象

小学校1～6年／中学校1～3年／高等学校1～2年

対 象 人 数

～35人

所用時間

50分

対 象 地 域

青森県

テ ー マ

●マネースクール

内 容

●マネークイズ、利息のはなし、信用金庫の仕事、お金の数え方を通してお金について学ぶ。

特 色

●クイズ形式で、お金の正しい知識と大切さを身に付ける。

掲載企業実施プログラム紹介 50音(と～は)

37

製造業

株式会社東芝

理科

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域 理科／キャリア教育／その他(環境)

対 象 小学校5～6年

対 象 人数 ～40人

所用時間 90分

対 象 地域 宮城県／福島県

テーマ

●「コンセントの向こう側はどうなっているの？」～実験で学ぼう！発電のしくみ～

内容

●主な発電方法の仕組み・特徴を実験を通して学び、環境問題や新エネルギーなど今後のエネルギーの在り方を考える。

特色

●風力、水力、火力、太陽光の各発電方法の実験を行い、エネルギーミックスをグループで考える。

39

団体(エネルギー広報)

東北エネルギー懇談会

理科

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域 理科

対 象 小学校1～6年／中学校1～3年／高等学校1～3年

対 象 人数 30人以内

所用時間 90～120分

対 象 地域 全域可能

テーマ

●放射線の基礎

内容

●暮らしと放射線の関わりや、放射線の性質と人体への影響について学ぶ。

特色

●東北放射線科学センター講師等により、「講義」と「実験」の2部構成で実施し、放射線についてわかりやすく解説する。

41

サービス(その他)

一般財団法人東北電気保安協会

理科

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域 理科

対 象 小学校4～6年

対 象 人数 ～30人

所用時間 40分

対 象 地域 全域可能

テーマ

●電気への理解と関心及び日常での電気の危険への感受性を高める

内容

●電気ってなに？(電気の生い立ち、電気の安全使用ほか)
●電池を作ってみよう！(レモン電池の製作を予定)
●作った電池を使ってやってみよう！

特色

●レモンなどの日常にある物を使用して電気が発生(起電)することを学ぶことで、電気への理解と関心及び日常での電気の危険への感受性を高める。(教材は全て当協会で準備)

38

銀行業

株式会社東邦銀行

金融・経済教育

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域 総合教育

対 象 小学校1～6年／中学校1～3年／高等学校1～3年

対 象 人数 5～40人

所用時間 45～120分

対 象 地域 福島県

テーマ

●お金のはなし ●東邦銀行の仕事
●銀行の役割 ●おこづかい帳の書き方

内容

●お金の歴史や役割、偽造防止の技術、紙幣の数え方、銀行の業務内容とその役割を学ぶ。

特色

●各テーマにクイズを組み入れ楽しくわかりやすい内容になり、金融リテラシーの向上に役立つ。

40

再生可能エネルギー発電事業

東北自然エネルギー株式会社

理科

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域 理科

対 象 小学校1～6年(応相談)

対 象 人数 応相談

所用時間 応相談

対 象 地域 全域可能

テーマ

●再生可能エネルギー(水力・風力・地熱・太陽光)

内容

●再生可能エネルギーを利用した発電のしくみや特徴について学ぶ。
※内容は応相談可

特色

●電気を作る仕組みを模擬した実験などを通して、楽しく学習する。
※応相談可

42

製造業

東レ株式会社

理科

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域 理科

対 象 小学校5～6年／中学校1年

対 象 人数 ～30人

所用時間 小5:90分(45分×2)／小6:50分／中1:50分

対 象 地域 宮城県

テーマ

●水のろ過と地球環境を考える(小5)
●水処理膜と地球環境問題とのかかわり(小6)
●水の中の粒子について考えよう(中1)

内容

●東レの水処理用中空糸膜を使った、ろ過実験を通して実社会と結びついた理科の学びを体感する。

特色

●実験で使用する中空糸膜などの水処理膜が社会でどのように使われていることを知ることで、授業で学ぶ理科が社会に役立つ科学技術につながっていることを気づかせ、理科学習の有用感を高める。

プログラムカテゴリー

キャリア教育

金融・経済教育

総合教育

社会

理科

環境

その他

43

製造業

豊田合成株式会社

その他

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域 その他

対 象 小学校4～6年

対 象 人数 30人

所用時間 60分

対 象 地域 宮城県

テーマ

●LEDの仕組みと工作体験

内容

●LEDの仕組み、光の歴史、光の三原色
●LEDを使った工作体験

特色

●青色LEDを世界で初めて開発したパイオニアとして、LEDの特徴をわかりやすく説明するとともに、工作を通じてモノづくりの楽しさを体験する。

45

非鉄金属製造業

日本原燃株式会社

理科

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域 理科

対 象 中学校1～3年

対 象 人数 応相談

所用時間 50～100分

対 象 地域 青森県

テーマ

●はかつて！なるほど！放射線

内容

●「身の回りの放射線」や「放射線の利用」、「放射線の性質や影響」等について学習する。

特色

●講義の他、放射線計測実験、霧箱による放射線の飛跡の観察を行い、目に見えない放射線を実感することができる。

47

証券

野村ホールディングス株式会社

金融・経済教育

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域 金融・経済教育

対 象 小学校4～6年／中学校1～3年／高等学校1～3年

対 象 人数 30人～

所用時間 60～90分

対 象 地域 応相談

テーマ

●円の価値ってなに？(小学校) ●輸入体験(小学校)
●株式のしくみについて知ろう！(小学校)
●投資って何？(中学校) ●自分の将来とお金の話(高等学校)

内容

●金融・経済について学ぶ。

特色

●金融・経済に関する知識と理解は、一人ひとりが自立して安心かつ豊かな生活を実現するために重要。社会のニーズに合わせたプログラムの提供を行う。

44

銀行業

日本銀行青森支店

金融・経済教育

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域 キャリア教育／金融・経済教育

対 象 小学校1～6年／中学校1～3年／高等学校1～3年

対 象 人数 5人以上

所用時間 60～90分

対 象 地域 青森県

テーマ

●日本銀行と金融の役割
●お札(日本銀行券)の観察
●お金の使い方

内容

●日本銀行が社会(お金の流れ)と密接に関係していることを学習する。お札の観察を通し、紙切れであるお札を安心して使用しているのは、偽造防止技術に基づいた信頼関係によることを理解する。

特色

46

人材育成支援・手帳・出版事業

株式会社日本能率協会マネジメントセンター 東北営業部

キャリア教育

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域 キャリア教育／その他(社会人の能力開発)

対 象 中学校1～3年／高等学校1～3年

対 象 人数 応相談

所用時間 応相談

対 象 地域 青森県／岩手県／秋田県／宮城県／山形県／福島県

テーマ

●自己管理術(手帳を活用した時間管理術) ●社会人に求められる基本行動・基礎態度 ●キャリアデザイン思考 ●企業が新入社員に求める心構え・態度 ●社会人の学び(大人になっても勉強は続く)

内容

●手帳の製造販売、社会人の人材育成、出版の事業から、社会人として直面する課題について伝える。

特色

●テーマにより、実際に弊社で提供している研修内容の一端に触れることが可能。

48

総合エレクトロニクスメーカー

パナソニック株式会社

キャリア教育

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域 キャリア教育

対 象 中学校1～3年／高等学校1～3年

対 象 人数 応相談

所用時間 約50分

対 象 地域 福島県

テーマ

●私の行き方発見プログラム

内容

●パナソニックという会社についてや、講師自身の仕事、自信の半生とキャリアを伝える「経験と価値観」について紹介する。
※内容は応相談可。

特色

●社会の中で多種多様な職業が連携して成り立つことを理解する。
●役割を担うために、必要な能力・求められる姿勢について考える。
●働くことの意義や社会で生きていくために必要な能力について考える。
●職業(会社)の役割や仕事内容、その仕事に必要な能力を考える。自分に大切な言葉を捜すことを通じて行き方に関する価値観に気づく。

掲載企業実施プログラム紹介 50音 (は～み)

49

ホテル・旅館業

総合教育

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域

総合教育／その他(接客サービス)

対 象

中学校1～3年／高等学校1～3年

対 象 人 数

最大50人

所 用 時 間

50分

対 象 地 域

福島県

テ ー マ

●ホテルの仕事
●上質な接客サービス
●地域づくりとの関わり

内 容

●ホテルでの日々の業務、営業活動を詳しく知る。

特 色

●地域におけるホテルの役割や事業継続性、サービス業者としての人材育成方法など対象者に応じた内容でレクチャーする。

51

マーケティング・リサーチ業

社 会

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域

地域社会／歴史／観光

対 象

小学校5～6年／中学校1～3年／高等学校1～3年

対 象 人 数

20～100人

所 用 時 間

60分

対 象 地 域

全域可能

テ ー マ

●1597年から1884年までおよそ300年かけて完成し、日本で最も長い「貞山運河」の歴史を学び、その素晴らしさを現代社会に活かし、後世につなぐ。

内 容

●「貞山運河」が完成するまでの歴史的背景を知り、それが、現代のまちづくりに、どう活かされているかを学ぶ。
●歴史遺産として存在する「貞山運河」を観光資源として磨き上げ、交流人口を増やすための観光客の誘客に、どのように結び付け、情報発信するかを学ぶ。

特 色

●「貞山運河」と、それに関わった歴史上の人物や地域の人々について学ぶ。

53

ソフトウェア・小売業

総合教育

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域

総合教育

対 象

小学校5～6年／中学校1～3年／高等学校1～3年

対 象 人 数

250人

所 用 時 間

30～60分

対 象 地 域

青森県

テ ー マ

●セキュリティ ●IT業界動向
●情報モラル ●職業講話

内 容

●コンピュータウィルスへの対策やSNSでの利用注意点、IT業界の市場動向や未来予想、社会人としてのスキルなどについて学ぶ。

特 色

●基本事項から専門的内容まで応相談可。

50

通信業

その他

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域

その他

対 象

応相談

対 象 人 数

応相談

所 用 時 間

応相談

対 象 地 域

応相談

テ ー マ

●応相談

内 容

●応相談

特 色

52

陸運業

その他

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域

①総合的な学習の時間など／②社会

対 象

①小学校5～6年／②小学校5年

対 象 人 数

応相談

所 用 時 間

①45分／②45分×2

対 象 地 域

応相談

テ ー マ

①環境にやさしい鉄道の秘密を探れ!
②鉄道と情報ネットワークの秘密を探れ!

内 容

①社会インフラとしての「鉄道会社の役割」を理解し、その役割を果たすために、鉄道会社がどのような取組みをしているか、環境の観点から伝える。
②安心・安全・快適な公共サービスを提供する役割を果たすために、鉄道会社がどのような取組みをしているか、情報ネットワークの観点から伝える。

特 色

●“鉄道に携わるプロ”の専門性をいかした社会とつながる教科・テーマ運動型プログラム。
●“考える”学習活動を組み込んだ思考育成型プログラム。

54

ソフトウェア

キャリア教育

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域

キャリア教育／その他(IT教育)

対 象

小学校1～6年／中学校1～3年／高等学校1～3年

対 象 人 数

応相談

所 用 時 間

応相談

対 象 地 域

全域可能

テ ー マ

●ITの便利さ、楽しさ体験(小学校)
●キャリア教育、簡単なプログラミング(中高) 等

内 容

●「システムエンジニアの仕事とは」や、「プログラミング学習(基礎、応用)」などを扱う。
※内容は応相談可

特 色

●身の回りでITがどのように使われ、ITに関わる人はどのような仕事をしているかを学ぶ。
●参加する生徒のスキルアップや、将来のキャリア形成(進学・就職など)の一助となる、学びの場を提供する。

プログラムカテゴリ

キャリア教育

金融・経済教育

総合教育

社 会

理 科

環 境

そ の 他

55

総合建設業(土木・建築)

総合教育

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域

道徳

対 象

高等学校2年

対 象 人 数

応相談

所 用 時 間

60分

対 象 地 域

新潟県

テ ー マ

●命を大切に有意義な高校生活を過ごす

内 容

●自身と他人の命の大事さや友達との関わり方など、規範意識を持って悔いのない人生を過ごすことを学ぶ。

特 色

●警察における勤務経験から得た青少年期の過ごし方を紹介する。

57

総合電機

総合教育

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域

総合教育

対 象

小学校4～6年／中学校1～3年

対 象 人 数

10～40人

所 用 時 間

60～120分

対 象 地 域

全域可能

テ ー マ

●環境教育プログラム

内 容

●地球1個分で暮らすために～エコロジカル・フットプリントから考える～世界中の人々が日本人と同じ暮らしをしたら、地球は2.9個必要といわれている。では地球1個分で暮らすためにはどうしたらよいかを考える。

特 色

●総合的な学習の時間、理科(生態系・生物多様性、地球温暖化) 社会(資源・エネルギー) など「環境」の導入として活用できる。

59

紙パルプ製造業

その他

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域

その他

対 象

小学校5～6年

対 象 人 数

～30人

所 用 時 間

45～90分

対 象 地 域

新潟市希望

テ ー マ

●紙抄き体験

内 容

●広葉樹パルプを使い手すきではがき大の紙を作る。

特 色

●紙が出来るまでを体験し、オリジナルはがきを作る。

56

製造業

キャリア教育

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域

キャリア教育／金融・経済教育／総合教育／その他(国際化)

対 象

中学校1～3年／高等学校1～3年

対 象 人 数

応相談

所 用 時 間

応相談

対 象 地 域

全域可能

テ ー マ

●グローバルな人材と英語
●世界から見た日本
●ビジネスの国際化

内 容

●国際社会で生き残れるグローバル人材や世界の中の日本、国際ビジネスについて学ぶ。
※内容は応相談。

特 色

●江戸末期創業、時代の変化を生き抜いてきたDNAを持つ会社。
●主力商品の除雪機は南極基地を始め、17ヵ国以上で使用されている。
●老舗でありながら、常に進化を続ける会社のオーナーが自身の経験を語る。

58

建設コンサルタント業

総合教育

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域

総合教育／河川環境教育

対 象

小学校1～6年／中学校1～3年

対 象 人 数

応相談

所 用 時 間

応相談

対 象 地 域

応相談

テ ー マ

●水辺の環境調査

内 容

●水辺(河川、湖沼等)の水生生物を捕獲する。
●バックテストを用いてCODやpHなどの簡易水質測定を体験。

特 色

●バックテストや水生生物の捕獲状況から「水のきれいさ」を考察する。

60

銀行業

金融・経済教育

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

高1

高2

高3

教育・領域

金融・経済教育

対 象

小学校1～6年／中学校1～3年

対 象 人 数

応相談

所 用 時 間

45～90分

対 象 地 域

青森県

テ ー マ

「銀行」は何するところ？

内 容

●銀行の仕事やお金に関する学習を通じて、お金の大切さを学ぶ。

特 色

●それぞれのニーズに合わせ、分かりやすい内容とするため、楽しく金融経済教育が受けられる。

掲載企業実施プログラム紹介 // 50音(み〜わ)

61

損害保険

三井住友海上火災保険株式会社

総合教育

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域 損害保険／防災

対 象 中学校1〜3年／高等学校1〜3年

対 象 人数 応相談

所用時間 50分

対 象 地域 全域可能

テーマ

●身のまわりのリスクとその備え
●災害から身を守る

内容

●自転車に関するリスクや責任について考えることをきっかけに、身のまわりのリスクやその対策について理解を深める。
●防災／自然災害について正しく認識し、ハザードマップの活用や経済的な備え、自助と共助など防災の基本的な知識について理解を深める。

特色

●自然災害や身のまわりのリスク(危険)、及びその備えについて、ワークシートを活用し、自ら考えることを通して理解を深める。

62

不動産業

三井不動産株式会社東北支店

総合教育

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域 総合教育

対 象 応相談

対 象 人数 応相談

所用時間 応相談

対 象 地域 宮城県

テーマ

●応相談

内容

●応相談

特色

63

建設業

むつみ造園土木株式会社

その他

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域 その他(樹木医学)

対 象 高等学校1〜3年

対 象 人数 〜30人

所用時間 50分

対 象 地域 秋田県

テーマ

●樹木医学基礎

内容

●樹木に対する基本的な知識を机上とフィールドを通して学ぶ。
(樹木の病虫害など)

特色

●“樹木医学”の基礎を現役の樹木医から学ぶ。

64

牛乳・乳製品・菓子・食品の製造販売等

株式会社明治

総合教育

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域 理科／社会／総合教育

対 象 小学校1〜6年／中学校1〜3年／高等学校1〜3年

対 象 人数 24人以上

所用時間 45〜90分

対 象 地域 青森県／岩手県／秋田県／宮城県／山形県／福島県

テーマ

●みるく教室(小学生)
●カカオチョコレート教室(小中学生)
●セミナー「チョコレート」または「ヨーグルト」(高校生)

内容

●「お話」+「体験」を組み合わせた五感を刺激するプログラムの中で、体験はバター作り、レモンラッシー風ドリンク、チョコの食比べ等を実施する。

特色

●自然がくれた恵み、乳と乳製品、カカオとチョコレートなど身近な食品を題材とし、楽しく食を学ぶセミナーを複数用意。

65

新聞業

株式会社山形新聞社

その他

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域 その他

対 象 小学校5〜6年／中学校1〜3年

対 象 人数 〜40人

所用時間 20〜30分

対 象 地域 山形県

テーマ

●新聞の読み方

内容

●新聞の各面の構成、記事、見出しなどについて分かりやすく解説し、新聞を読み続けることでの効果も紹介する。

特色

●新聞記者が講師を務める。

66

電気工事業

株式会社山匠電気工業

理科

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域 電気に関すること

対 象 小学校4〜6年／中学校1〜3年／高等学校1〜3年

対 象 人数 20〜30人

所用時間 応相談

対 象 地域 青森県

テーマ

●電気工事の魅力について

内容

●電気工事業の内容や面白さを知る。

特色

●IHクッキングヒーターやヒートポンプ式冷暖房システムなど省エネ機器を実際に体感することができる。
●実際に電気工事をしている社員から、体験談や魅力を伝えることができる。

プログラムカテゴリー

キャリア教育

金融・経済教育

総合教育

社会

理科

環境

その他

67

専門的事業サービス業

ヤマニ醤油株式会社

キャリア教育

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域 キャリア教育／その他(イノベーション)

対 象 高等学校1〜3年

対 象 人数 1〜60人

所用時間 30〜90分

対 象 地域 全域可能

テーマ

●高校生で学ぶイノベーションのススメ

内容

●将来不安や持続可能な社会に向けてイノベーションを起こす変化の重要性について学び、「地元とは?」「自由とは?」「リスクとは?」など皆さんへの問いかけを通じて常識のリフレームを図る。

特色

●150年企業の4代目として震災体験で得た教訓も含め、岩手大学「地元企業に学ぶESD」の講義内容をベースに予備知識がなくても分かりやすい双方向の楽しい授業。

68

サービス業

株式会社ゆいネット

キャリア教育

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域 キャリア教育

対 象 小学校1〜6年／中学校1〜3年／高等学校1〜3年

対 象 人数 20〜40人

所用時間 90分〜

対 象 地域 全域可能

テーマ

●起業・開業について

内容

●販売商品を考えてシミュレーションの中で売り上げ計画を作成する。

特色

●年齢に合わせてプログラムを組み変えることが可能、時間がとれば実際に販売行為を行うことも可能。

69

研究機関

国立研究開発法人理化学研究所

理科

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域 理科

対 象 中学校1〜3年／高等学校1〜3年

対 象 人数 応相談

所用時間 60分

対 象 地域 全域可能

テーマ

●見えないものを見る光 テラヘルツ光

内容

●未来の光であるテラヘルツ光の性質や利用可能性、さらには、当研究所で実施している最先端の研究結果を紹介する。

特色

●最先端の科学で明らかになってきた目に見えない光の性質について、考え、想像し、近未来の社会像についても展望する。また、科学的な考え方の一端を実感する。

70

種苗業

株式会社渡辺採種場

理科

小1小2小3小4小5小6中1中2中3高1高2高3

教育・領域 理科／総合教育

対 象 小学校5年／中学校1〜2年／高等学校1〜3年

対 象 人数 〜40人

所用時間 40分

対 象 地域 宮城県

テーマ

①植物の発芽・成長 〜沢山の野菜のタネを観察してみよう!〜
②植物の花のつくり・働き〜開花から結実〜
③野菜の種類と特徴〜育種・採種とは〜

内容

①野菜の仲間などを写真で見て、タネを観察する。(小学校)
②結実について学ぶ。花(めしべ、おしべ)・タネを観察する。(中学校)
③育種・採種分野について学ぶ。(農業高等学校)

特色

●野菜のタネ屋さんが様々な野菜についてのお話やタネを紹介する。



公益財団法人東北活性化研究センター
980-0021
仙台市青葉区中央2丁目9番10号(セントレ東北9階)
TEL:022-222-3357 FAX:022-225-0082
URL <http://www.kasseiken.jp> E-mail chisan@kasseiken.jp

活性研の概要

当センターは、地域の一体的な開発整備を目的として新潟県を含めた東北7県(東北圏)の産学官が発起人となり昭和36年に設立された東北開発研究センターと、地域産業の活性化を目的として昭和63年に設立された東北産業活性化センターが、「調査研究・実践一体の地域シンクタンク」を目指し、平成22年6月に合併・発足し、平成24年4月に公益財団法人に移行した組織です。

「知をつなぎ、地を活かす」を活動理念として、地域・産業活性化に関する調査研究、プロジェクトの発掘・支援を行い、成果を各方面に提供するとともに、将来を担う人材育成も行い、東北圏の活力向上と持続的な発展に寄与してまいります。

主な活動内容

01 調査研究事業

東北の経済動向や、地域・産業活性化などの分野に取り組んでいます。
調査研究成果については、原則すべて公表しております。また、シンポジウム等も実施しています。

東北圏社会経済白書

社会・経済に関する各種指標をもとに、経年変化を含めて東北圏と全国とを比較し、特徴を明らかにするため、平成25年より「東北圏社会経済白書」を毎年発行しています。

東北圏社会経済白書



景気ウォッチャー調査 (東北地域分の受託)

内閣府では、地域の景気に関連の深い動きを観察できる立場にある方々の協力の下、地域毎の景気動向を的確かつ迅速に判断し、景気動向判断の基礎資料とすることを目的に、景気ウォッチャー調査を実施しています。当センターは、東北地域分を受託し、毎月報告しています。

02 プロジェクト発掘・支援事業

東北の地域活性化にとって先導性や公共性が高く、地域への波及効果が大きい自治体やNPO等のプロジェクトを対象に企画、調査、各種情報・ノウハウの提供などの支援・協力を行っています。

東北圏オンリーワン企業紹介

企業の新規取引や連携を促進し、地域全体の産業活性化につなげることを目的に、独自の技術や商品を有する企業(主に製造業)の事業活動の概要および新事業・新商品の開発可能性を示した資料を作成し、国内主要企業への情報発信に努めています。



東北・新潟の
オンリーワン企業

東北・新潟のこだわり特産品ガイド

東北は風評被害のため産品販売や観光の低迷が続いています。東北の優れた特産品を国内外へ広く紹介・発信するこのガイドを作成・配付することで、販路拡大支援および地域支援を行っています。



東北・新潟の
こだわり特産品ガイド

地域観光戦略プログラム

地域観光事業を推進する人材を育むため、観光分野の専門家等と連携しながら、マーケティング、観光マネジメントについて学ぶとともに、対象地域の観光戦略づくりを行う「地域観光戦略プログラム」を実施し、東北圏におけるDMOづくりの支援も行っています。

地域観光戦略
プログラムの様子



03 人材育成事業

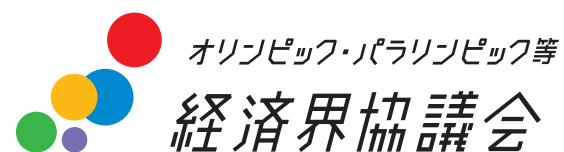
ビジネスの活性化には、様々な企業人財との連携を進めながら事業を推進することが必要です。こうした人材育成ならびにネットワークを構築するために、定期的に講座を開設しています。

04 その他

魅力ある東北を目指して、大学などと連携し、フォーラム等を開催しています。また、機関誌「東北活性研」を年4回発行しています。



活性研フォーラムの様子



オリンピック・パラリンピック等経済界協議会
100-0004 東京都千代田区大手町1-3-2
一般社団法人 日本経済団体連合会 内
TEL:03-6741-0597 E-mail:info@kyougikai2020.jp
URL <http://www.kyougikai2020.jp>

オリンピック・パラリンピック等経済界協議会は、2020年とその先に向け、オールジャパンで未来のためにレガシーを残したいという想いで、経団連・商工会議所・経済同友会の3団体共同で設立されました。

現在、約100社の企業が参加し、「Toward&Beyond2020」※を合言葉に、スポーツ、バリアフリー、日本の魅力、復興・次世代育成の4テーマで、日本全国で幅広い活動を展開しております。

東北地方においては、地元経済団体や自治体、復興庁等とも連携し、「将来の東北・日本を支える人材を『東北発』で育てたい」という想いで、企業による教育支援やノウハウ提供等を実施しています。

※Toward&Beyond2020のマークは裏表紙にあります。



一般社団法人東北経済連合会
980-0021
仙台市青葉区中央2丁目9番10号(セントレ東北11階)
TEL:022-224-1033(代表) FAX:022-262-7062
URL <http://www.tokeiren.or.jp/>

一般社団法人東北経済連合会(略称:東経連)は、東北6県と新潟県における800社超の企業・団体の会員で構成する経済団体です。

1966年(昭和41年)の設立以来、半世紀に亘り、東北地域の総合的な地域開発および経済振興を通じて、我が国の経済社会の発展に寄与することを目的に活動しております。

創立50周年の節目にあたり、2017年(平成29年)1月に東経連新ビジョン2030「わきたつ東北」を発表しました。2030年を目途にワーク・ライフ・バランスに優れ、真の豊かさを実感できる、いきいきとした地域社会の実現を目指します。